

科目名	成人看護学演習Ⅲ（慢性） Adult Nursing Seminar Ⅲ		担当教員 (研究室番号)	竹本 三重子 (303)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 前期	科目 区分	専門科目		選択 区分	領域 必修	単位数 (時間)	3(45)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
											遠隔授業	否
科目 目的	成人慢性看護学領域における患者や家族が抱えている問題や看護援助に関する研究論文クリティークを通して、自らの専門的看護能力を養うと共に、今後の看護の課題について探求する。											
到達 目標	1. 慢性の病いとともに生きる人々と家族およびその看護援助についての研究論文を通して、人々の経験している事象、看護の現状を捉え直し課題を述べるができる。 2. がん緩和ケアを必要とする人々と家族に対する看護援助についての研究論文を通して、生じている事象を捉え直し課題を述べるができる。											
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション、討議への参加、出席状況等により評価する。 レポートを課すこともある。											
教科書	なし											
参考書等	必要時紹介する											
受講者への メッセージ	自らの視野を広げ思考力が高められるよう、自らの疑問を大切にしながら、根気よく調べたり積極的な姿勢で取り組んで下さい。											
備考												
回	学習項目			学習内容					主担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーションと討議			授業の目標、日程、学習課題、評価方法を確認する。 授業の進め方について確認する。					竹本	講義		
2回	慢性の病いとともに生きる人々と家族 生活習慣病 ①			慢性の病い（糖尿病、腎臓病、心疾患、脳血管疾患など）をもつ人々と家族に関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。					竹本	演習		
3回	慢性の病いとともに生きる人々と家族 生活習慣病 ②			慢性の病い（糖尿病、腎臓病、心疾患、脳血管疾患など）をもつ人々と家族に関する研究論文を検索し研究内容を検討する。					竹本	演習		
4回	慢性の病いとともに生きる人々と家族 生活習慣病 ③			慢性の病いとともに生きる人々と家族に関する研究論文を検討し、人々経験していること、抱えている問題についての知見を整理し、今後の研究課題について考え発表する。					竹本	演習		
5回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 生活習慣病 ④			慢性の病い（糖尿病、腎臓病、心疾患、脳血管疾患など）をもつ人々と家族への看護援助に関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。					竹本	演習		
6回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 生活習慣病 ④			慢性の病い（糖尿病、腎臓病、心疾患、脳血管疾患など）をもつ人々と家族への看護援助に関する研究論文を検索し研究内容を検討する。					竹本	演習		
7回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 生活習慣病 ⑤			慢性の病いとともに生きる人々と家族への看護援助に関する研究論文を検討し、看護援助に関する知見を整理し、今後の研究課題について考え発表する。					竹本	演習		
8回	慢性の病いとともに生きる人々と家族 難病 ①			慢性の病い（神経難病など）をもつ人々と家族に関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。					竹本	演習		
9回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 難病 ②			慢性の病い（神経難病など）をもつ人々と家族への看護援助に関する研究論文を検索しクリティークする。					竹本	演習		
10回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 難病 ③			慢性の病い（神経難病など）をもつ人々と家族への看護援助に関する研究論文を検索し研究クリティークに基づいて検討する。					竹本	演習		
11回	慢性の病いとともに生きる人々への看護 援助 難病 ④			慢性の病い（神経難病など）とともに生きる人々と家族への看護援助に関する研究論文を検討し、看護援助に関する知見を整理し、今後の研究課題について考え発表する。					竹本	演習		
12回	がんサバイバーと家族の看護援助 ①			がんサバイバーに関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。					竹本	演習		
13回	がんサバイバーと家族の看護援助 ②			がんサバイバーに関する研究論文を検索し研究内容をクリティークする。					竹本	演習		
14回	がんサバイバーと家族の看護援助 ③			がんサバイバーに関する研究論文を検討し、人々の経験や現状の問題などの知見を整理し、今後の研究課題について考察し発表する。					竹本	演習		
15回	がんサバイバーと家族の看護援助 ④			がんサバイバーの家族に関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。					竹本	演習		
16回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑤			がんサバイバーの家族に関する研究論文を検索し研究内容をクリティークする。					竹本	演習		
17回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑥			がんサバイバーの家族に関する研究論文を検討し、人々の経験や現状の問題などの知見を整理し、今後の研究課題について考察し発表する。					竹本	演習		

回	学習項目	学習内容	主担当 教員	授業 方法
18回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑦	がんサバイバーと家族への看護援助に関する研究論文を検索しその動向を系統的に整理する。	竹本	演習
19回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑧	がんサバイバーと家族への看護援助に関する研究論文を検索し研究内容をクリティークする。	竹本	演習
20回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑨	がんサバイバーへの看護援助に関する研究論文を検討し、看護援助に関する知見を整理し、今後の研究課題について考え発表する。	竹本	演習
21回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑩	がんサバイバーの家族への看護援助に関する研究論文を検討し、看護援助に関する知見を整理し、今後の研究課題について考え発表する。	竹本	演習
22回	がんサバイバーと家族の看護援助 ⑪	がん看護における退院支援、在宅緩和ケアなどの看護援助に関する研究論文を検討し、看護の役割などに関する知見を整理し、今後の研究課題について考察し発表する。	竹本	演習
23回	まとめ	科目を通じた学びを整理し、記述する。 自らの研究課題についての今後の方向性をディスカッションする。	竹本	演習